

3学期始業式〜学校長式辞〜



学校長式辞

令和5年が穏やかな天候のもとも始まりました。

「1年の計は元日にあらず」という言葉があるのは、皆さんも知っていると思います。2学期の終業式で、教頭先生から自分のゴールを設定するようというお話があったと思いますが、どうでしょうか？新しい年を迎え、自分のゴールを設定しましたか。まだの人は、今からでも遅くはありません。年の初めはゴール設定のタイミングとしては、非常にいいタイミングです。是非、設定をして欲しいと思います。

さて、今日は、ゴールを設定した後、それを目指してどうしていくか について少しお話をしたいと思います。

昨年の12月4日、私は松江市で行われた国宝松江城マラソンに参加してきました。

42.195キロのフルマラソンです。結果は、6時間の制限時間をギリギリ クリアして5時間55分でなんとかゴールできました。

周りの人からは、「42キロも走るなんてスゴイね」とか、「もつきたね」とか、いろいろ言われましたが、半ばあきれ気味に「6時間も、何考えて走ってるんかね」ということも聞かれました。走り出して最初の余裕がある頃は、それこそ、いつもと変わらず、人が多いなあとか、あの人のシューズはカッコいいなあとか、あ〜書類の締め切りがもうすぐだとか、いろいろな考えが頭に浮か

びますが、だいたい20キロ過ぎくらいからとてもそんな余裕はなく、頭の中では、この人もランナーなのですが、作家の村上春樹さんのエッセイ「走ることを語るときに僕の語る」との中にでてくる言葉と、いつか呪文が頭の中をへぐるぐる回り始めます。その呪文とは「リズムを断ち切らないこと、継続するリズムを断ち切らないこと、継続すること、リズムを・・・」とこればかり考えて走っています。

そしてこれは、少し大げさかもしれませんが、私の中では、人生において自分の設定したゴールを目指す上でのひとつの「コツ」のような気がしています。一日一日を規則正しいリズムで、それを断ち切ることなくゴールに向かって生活をする。そしてそれを継続する という、これらの積み重ねの先に「ゴールがあるように感じます。もちろん、私もこの正月はだらだら過ごしてしまいましたし、今日はまったくやる気が出ないという日もあります。このように、リズムが途切れることも時々ありますが、その時には、いっしょく早くそのリズムを取り戻せるよう、軌道修正をします。何かを成し遂げるといよりは、リズムを取り戻すだけです。いったんリズムができていけばそう難しいことではありません。幸い、高校生のうちは、1日が、1限目、2限目、3限目・・・と規則正しくリズムを設定しやすい環境にあります。毎日、こつこつと規則正しくリズムを刻んでください。そして自分のゴールに向かって走り続けて欲しいと思います。

そして、もつひいつ、心の中で唱える呪文があります。それは「痛みは避けがたいが、苦しみはオプション」という言葉です。これも先ほどのエッセイの中にでてくる言葉です。走っていて、「ああ、きつい、もう駄目だ」と思ったところで、「きつい」この痛みは避けようのない事実ですが、「もう駄目」かどうかは、自分の裁量に委ねられている、すなわち自分次第だということです。「痛みは避けがたいが、苦しみはオプション」この呪文も、マラソン最中の苦しい場面では、私の頭の中でへぐるぐる繰り返されます。そして、なつきの言葉と同じように、普段の生活

の中でも私を励ましてくれる呪文でもあります。

以上は、私の経験の中からの話なので、全てがみなさんに合うかどうかはわかりませんが、これが正解だと言うつもりもありません。しかし、こんなやり方もあるよとひとつの参考にしてもらえれば幸いです。

この1年間、みなさん一人一人がゴールを目指して前へ進み、ゴール すなわちみなさんの希望がかなう年になることを願って、3学期始業式校長式辞とします。



リモートによる始業式の様子

専攻科1年生

第2次神海丸マグロ漁業実習始まる!!

1月14日(土)、専攻科1年生11名と指導教官1名が第2次マグロ漁業実習を行うため浜田港長浜岸壁に入港・着岸した神海丸に乗船しました。この日の乗船式では、実習生を代表して、専攻科漁業科1年の石井雄大さんが「まず最初に、コロナウイルス第8波とインフルエンザが同時流行している大変厳しい状況の中、神海丸を運行してくださる船長をはじめとした船員さんみなさんにお礼を言わせてください。ありがとうございます。さて、この航海が、私たちにとって最後のマグロ漁業実習になります。この航海では、感染対策を励行し、事故やケガなく、また勉強に励み、たくましくなって帰って来たいと思います」とあいさつをしました。神海丸は1月17日(火)まで浜田港長浜岸壁に停泊し、食糧などの積み込みをし、18日(水)浜田港を出港しました。西郷港入出港や浦郷湾での実習などを経て、26日(木)に再度、浜田港に入港し、27日(金)に出港式を行った後、教職員に見送られて浜田港長浜岸壁から漁場に向け出港しました。

神海丸は、翌日の朝に関門海峡を通過、日付変更線付近の漁場に向かい漁業実習が始まります。3月2日(木)に水揚げのため、神奈川県三浦市の三崎港に入港。3月7日(火)に寄港地に入港し、3月15日(水)浜田港に入港、16日(木)に下船する予定です。

第2次マグロ漁業実習予定

日付	曜日	神海丸行動予定
1/14	土	浜田入港・生徒乗船
16	月	食糧・FO・物品積み込み
18	水	浜田出港 西郷湾錨泊
21	土	西郷入港
22	日	西郷出港 浦郷湾錨泊
23	月	錨泊訓練
26	木	浦郷湾抜錨 浜田入港
27	金	出港式・浜田出港 関門西錨泊
28	土	関門西抜錨・関門海峡見学 太平洋へ
2/6	月	操業開始
21	火	操業終了・神奈川県三崎港に向け出航
3/2	木	神奈川県三崎港入港
3	金	水揚げ
4	土	神奈川県三崎港出港・長崎に向け
7	火	寄港地入港
11	土	寄港地出港
13	月	西郷入港
15	水	西郷出港・浜田入港
16	木	下船式・浜田出港

※あくまでも予定です。海上の状況や新型コロナウイルス感染状況等によっては予定が変更になる場合があります。



乗船式で実習生を代表してあいさつをする専攻科漁業科1年の石井雄大さん

2月の主な予定		
日	曜日	行事
10	金	PTA 評議委員会④
11	土	建国記念の日
12	日	危険物取扱者試験(益田)
16	木	1、2年生期末試験①
17	金	1、2年生期末試験②
19	日	危険物取扱者試験(浜田)
20	月	1、2年生期末試験③
21	火	1、2年生期末試験④
23	木	天皇誕生日
26	日	英検③二次
28	火	卒業式予行・浜水会入会式

※1・2年生の皆さんへ
2/16から3学期の期末試験が始まります。
しっかりと復習をして期末試験に備えましょう。



島根県立浜田水産高等学校
〒697-0051 浜田市瀬戸ヶ島町 25-3
TEL 0855-22-3098
FAX 0855-23-4811
https://hamasui.ed.jp
Email:hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp



今回提供されるノドグロ



ノドグロの下処理をする1年生

昨年からは始まったノドグロ給食を今年も実施することになりました。ノドグロ給食は、小学校6年生・中学校3年生・特別支援学校小学部6年生・中学部3年生を対象に、浜田の代表魚であるノドグロ(アカムツ)を食べ、浜田の水産業に興味・関心をもってもらう取り組みです。本校食品流通科では、約1200匹のノドグロの下処理を行いました。生徒たちは、美味しく食べてもらうために一匹一匹丁寧に処理しました。

今年もノドグロ給食のための実習始まる!!

食品流通科